●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、 令和7年度における取組の評価・分析を 踏まえた取組	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現状の 値数	単位	本年度の 目標値
39411津野町	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	地域の方との関わりが多い学校と少ない学校があり、関わる方も固定化されている。	地域学校協働活動推進員等を通じて、新たな層（若年層、専門技能を持つ住民等）へのアプローチを強化する。具体的には、地区長会での提示や、広報等を活用した発信を行う。	令和7年度は学校運営協議会1回あたりの地域住民の参加人数を増やすことに努め、協議会の参加者は増えたが地域全体での関わりは増えなかった。学校間の活動格差に重点を置く。	多様な地域住民が自らの強みを活かして学校支援に関わる体制が構築され、学校のニーズに柔軟に対応できるようになる。	地域学校協働活動推進員等の1年間の活動人数	5	人	8